



ぶるべー



小平市ホームページ
スマートフォン用

◆<http://www.city.kodaira.tokyo.jp>
トップページ「子ども・教育」-「教育委員会」-
「教育行政資料(教育目標、各種会議録・報告書など)」

編集・発行
小平市教育委員会教育総務課
〒187-8701
東京都小平市小川町2-1333
小平市役所5階
TEL 042(346)9568

小平市のGIGAスクール構想 vol.3

情報活用能力を身に付け、技術革新に伴う高度情報化社会の中で いきいきと活躍できる児童・生徒を目指して

— 1人1台の学習者用端末の整備が完了しました —

「GIGAスクール構想」に基づいて、市立小・中学校で児童・生徒が1人1台使用できる学習者用端末の整備が完了し、5月から児童・生徒の利用が開始されています。技術革新に伴う高度情報化社会の中で誰一人として取り残されることがないように、基本的な使い方や情報モラルについて理解し、活用できるように教育を行っていきます。

学校では、児童・生徒に、主体的に情報を選択・活用できる能力、情報処理能力、情報モラル等、身に付けさせたい力を明確にし、端末をさまざまな場面で活用することで、児童・生徒の豊かな学びにつながる教育を目指しています。

令和3年度は、児童・生徒の健康に留意しながら、全学年が1日1回程度活用することを目標としています。

子どもたちの学び活用事例

考えをもつ



課題に対して、自分の考えをもつために、教科書や資料集だけでなく、インターネットを活用して調べるなど試行錯誤して自分の考えをもちます。

考えを共有する

課題に対する自分の考えを互いに共有することで、新たな気づきを得て、もう一度、自分の考えを整理します。



学びを記録する



授業の終わりに、学んだことを振り返り、記録に残します。

使用する学習者用端末について

授業で使用する端末は「chromebook」です。大きさは290mm(高さ) x 204mm(幅)で、重量は1.3kgです。

タッチ操作に対応しており、活用事例の写真のように折りたたむなど、自由なスタイルで使用することができます。



教員も学んでいます

各学校の代表者が集まり、授業ですぐに活用できるアプリケーションの使い方や操作方法について学びました。

教材の提示の仕方やデジタル教材を共有して編集するなど、授業の幅を広げ、児童・生徒にわかりやすい授業を展開します。

